

# 全4回 中小企業経営の栄養素セミナー2016

大逆転のキーワードは

# 未常識

参加者  
募集中

Part 9

必要なのは「未常識」な発想。  
新発想のビジネスモデルを学ぶ。

Unveiling  
Common Sense!

## 大同生命からのご挨拶

大同生命は、「中小企業の継続的な発展を応援していきたい」という想いをお伝えする取組みとして、創業100周年を迎えた平成14年度より、全国各地の大学で寄付講座を開催してまいりました。これまでに受講されたみなさまからは大変ご好評いただき、福岡大学様では通算12回目の開催となります。

未来に向けてこれからも中小企業のみなさまとともに歩んでいくために、当講座をひとりでも多くの方にお役立ていただけるようご支援してまいりますので、お誘い合わせのうえご受講いただければ幸いです。

 大同生命保険株式会社

▼ 詳細・お申し込みはこちらから  
<http://venture-fukuoka.net>

福岡大学 大同生命寄付講座

検索

**[期間] 11月11日~12月9日 [会場] 福岡大学**

講義の聴講(金曜×3回)+公開講座(土曜[懇親会付]×1回)

■対象:中小企業経営者・後継者、一般社会人、学生(定員 400名) ■受講料:3,000円(懇親会費含む全日程分)



# Schedule

course

1

11月11日(金) 10:40~14:30

会場:A棟地下1階AB01教室

(株)久原本家グループ本社 代表取締役社長 河邊 哲司 氏

## 『モノ言わぬモノに モノ言わず モノづくり』

創業明治26年の老舗を受け継ぎ4代目を務める河邊哲司社長。デフレで殆どの企業が価格を下げて、売上も下げる中、こだわりの商品を開発し、高付加価値商品にも関わらず、売上を伸ばし続けています。ただ単に、事業を継承するだけでなく、まるでベンチャー企業のように常識に囚われることなく、斬新な企画を次々と成功させてきました。企業を継続し、発展させるためには何が必要なのか。また何を変化させ、何を残すのか。これまでの経営の中で多くの人から何を学び、どのように行動してきたのか具体的にお話します。



course

2

11月18日(金) 10:40~14:30

会場:A棟地下1階AB01教室

(株)石村萬盛堂 代表取締役 石村 善悟 氏

## 『守破離の経営』

石村萬盛堂は、明治38年創業という「のれん」と「伝統」を守りながら、常に新しいことにチャレンジしていく「革新」の経営姿勢を貫いています。激戦の続く菓子業界にあって、洋菓子の「ボンサンク」、ファーストフード型回転焼きの「甘市場」、高級和菓子の「萬年家(はねや)」を積極的に展開、新しい菓子需要の創造と業態の構築に力を注いでいます。会社の発展には、守るべきやり方、守るべき商品をしっかり保持し、革新を行うことの大切さについて、これまでの経営の積み重ねを踏まえて、お話させていただきます。



course

3

11月26日(土) 13:00~19:00

会場:A棟地下1階AB01教室

(株)あなたの幸せが私の幸せ 代表取締役 栗原 志功 氏

## 13:00~14:00 『ぼく、「勝ち確定マン」なんです。』

路上にレジャーシートを敷いて携帯電話を売っていたあの日から100億円に至る道。それまでに詐欺にあったり、大金を持ち逃げされたりしたけど、未だ負け知らず。その秘訣をコッソリ教えます。「幸福学」って聞いたことありますか?幸福学とは、幸せとは何かを解き明かす学問です。結局、人は金や物や地位だと幸せになれないんです。じゃあ、どうやったら幸せになれるの?を大っぴらに教えます。さらに、幸福学と経営をミックスした栗原流の「幸せ経営学」をギリギリのラインでお伝えします!



(株)ふくや 代表取締役社長 川原 正孝 氏

## 14:10~15:10 『私の経営理念 ~人を活かす経営~』

1948年福岡市博多区中洲に「ふくや」創業。川原正孝の父・川原俊夫氏は、博多明太子の生みの親として有名。ふくやの経営理念は「強い会社、いい会社」。「強い会社」とは、企業として健全に事業を進め、確実に利益を上げながら発展していくためのパワーを備えた会社であること。一方、「いい会社」とは、お客様をはじめ株主、社員、取引先などその企業を取り巻くあらゆる人々を大切にしながら、社会全体に貢献していく企業を意味する。私たちを愛し、育ててくださったお客様と地域への恩返しを徹底している「ふくや」の考えを話します。



(株)フォーバル 代表取締役会長 大久保 秀夫 氏

## 15:20~16:20 『みんなを幸せにする資本主義』

最近の企業を見ると、本来の存在意義を忘れ、どれだけ最終利益を上げることができたか、どれだけ株価を上げることができたか、そんなことだけが企業価値であるという風潮が高まっており、強く危惧の念を抱いております。日本では古来より、「三方良し」、「浮利を追わず」、「足るを知る」等、数々の素晴らしい教えが伝えられてきました。こうした精神をしっかりと持ち会社を運営していくことこそが、私は企業の本来のありべき姿ではないかと考えております。今回は、そんな古くて新しい「公益資本主義」についてご紹介させていただきます。



## 16:30~17:30 スペシャルトークセッション

自分達だけが儲かる事業は上手いかわない? 世のため人のため、公益が企業を健全に、永続的に成長させる。

18:00~19:00 懇親会 異業種間交流を兼ねた懇親会です。 場所:文系センター棟16階 スカイラウンジ

course

4

12月9日(金) 10:40~14:30

会場:A棟地下1階AB01教室

ロイヤルホールディングス(株) 代表取締役会長(兼)CEO 菊地 唯夫 氏

## 『ホスピタリティビジネスの産業化』

ロイヤルグループは1951年10月福岡で創業以来、「食」を通じて国民生活の向上に寄与することを目指して、事業展開を進めてきました。「外食事業」「コントラクト事業」「機内食事業」「ホテル事業」と幅広い事業を展開するグループとなった今、今後更に進む少子高齢化の中、それぞれの事業の位置づけとその事業ポートフォリオの考え方についてお話します。更に、外食産業全体については、様々な課題を抱える中、仮説検証に基づく、産業化のあり方そして持続的成長に向けての考察をお話します。

